

# 特別講座

## 近つ飛鳥で「古墳の終焉」を語る

しながだに

当館の周辺には、磯長谷に営まれた天皇陵と聖徳太子墓のほか、有力豪族の墓と推定される平石古墳群や、精巧な切石積の横口式石槨が特徴的な鉢伏山周辺の古墳といった、6世紀後半から8世紀初頭までに築かれた古墳が多く所在します。これらの古墳は、大型前方後円墳の終焉や新たな埋葬形態の出現の歴史的背景を考える上で重要な示唆を与えてくれます。

本講座では、大阪と奈良の古墳を中心に、朝鮮半島の事例との比較も盛り込み、「古墳の終焉」から社会の変化について読み解きます。

4/26(日) 第1回

### 飛鳥時代の古墳について

猪熊 兼勝氏 (京都橋大学名誉教授)



5/10(日) 第2回

### 飛鳥時代の陵墓とその改葬について

水谷 千秋氏 (堺女子短期大学副学長)



5/24(日) 第3回

### 横口式石槨の出現と諸相 ～大阪府を中心に～

矢田 幸大 (当館学芸員)



6/7(日) 第4回

### 飛鳥の葬地空間と 造営主宰者

西光 慎治氏 (明日香村教育委員会  
文化財課課長補佐)



6/21(日) 第5回

### 日韓の古墳にみる薄葬化 －終末期古墳の源流－

山本 孝文氏 (日本大学文理学部史学科教授)



開場 午後1時

開演 午後1時30分～3時45分 (途中休憩あり)

講座の後半に、講師とコーディネーターの対談の中で、参加者との質疑応答をおこないます。

場所 博物館地階ホール 定員 150名

資料代 各回500円

※事前申し込みは不要です。

※午前10時より受付にて整理券を配布します。

※本講座は年間パスポートでの無料受講はできません。



講座番外編として、歴史ウォーク「2つの飛鳥の終末期古墳を歩く」を開催します!

・第1回「近つ飛鳥(大阪)編」: 6月27日(土) 開催予定

・第2回「遠つ飛鳥(奈良)編」: 7月5日(日) 開催予定

詳しくは、博物館HPや講座内でお知らせいたします。



近つ飛鳥博物館への行き方や催し物など、詳しい情報はホームページやSNSをご覧ください。



ホームページ



Instagram



Facebook



OSAKA PREF. CHIKATSUASUKA MUSEUM

〒585-0001 大阪府南河内郡河南町大字東山299番地  
TEL. 0721-93-8321 FAX. 0721-93-8325

<https://chikatsu-asuka.jp>

指定管理者: AKN 共同事業体